



学校法人
木の実幼稚園

松山市西垣生町 1690
TEL 089-973-1256
FAX 089-973-1320

- 発行人 ●
- PTA 会長 木下 洋子
- 園 長 中矢コノミ
- PTA 編集部 山本 昌恵
- 井上 明子
- 井上都貴子

『運動会を盛り上げて』

幼稚園の一大イベントでもある運動会。「めざせてっぺんこのみっこ」のローガンのもと晴天の中運動会が始まりました。

体育部長 大孝 尚子

幼稚園初めての運動会・幼稚園最後の運動会と思いはそれぞれだったと思います。私達は、「いい運動会だった!」と思ってもらえる様、先生達と協力し体育部11人精一杯頑張りました。その中でも準備までが大変でした。何カ月も前から先生とのやりとり、総練習では、ベルマーク部員さん、子供たちのおトイレ係をお願いしてきたことで体育部員は運動会の流れをしっかりとつかむことが出来ました。

前日準備では21人の補助役員さんと力を合わせて、グラウンド内の水抜き、慣れないテントはりに悪戦苦闘しました。当日の補助役員さんも、園児係のお世話係と慣れないことなどある中で頑張ってく頂き、先生の力にもなったと思います。前日・最後の後片付けもお父さんのお手伝いも多く本当に助かりました。

こうした陰の支えもあってこそ体育部も自分達の仕事がスムーズに出来、そしてこの結果「いい運動会だった!」と思って頂けることに繋がっていただければ嬉しいですが、いき届かない所もたくさんあったと思いますが、本当に皆さんありがとうございました。

『創立記念行事を盛り上げて』

文化部長 石田 ひとみ

前日の予報が雨だった為とても心配していましたが、予定通り準備ができ、当日は快晴の創立記念日を迎えました。今年も役員や文化部の変わりの年でもあり、戸惑うこともありましたが、部員全員でアイデアを出し合い進んで作業に取り組み順調に準備することができました。「こども達が喜ぶもの」「模擬店

39周年創立記念行事



では並ぶ時間の短縮を」と思いう目指してきました。実際は満足いかない所や不手際などあったと思いますが、文化部の想いを込めた素敵なバザーになったと思います。これまで幼稚園・こども達のために役員が活動ができたことに感謝しています。バザーにご協力・ご支援いただきました先生方、保護者の皆様、業者の方々に厚く御礼申し上げます。また役員のご家族の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。

『母の目』と『考える力』

理事長 中矢謙一郎

この秋、医学・生理学や物理学において、立て続けに日本人がノーベル賞を受賞したという嬉しいニュースが連日のように報道されました。これまでの受賞者や生い立ちなども併せて報道されてきましたが、その育ちが十人十色でこれといった共通の生活様式など感じ取られませんでした。但し、唯一「これは共通している」と思うことがありました。それが、「考える力」でした。

例えば、受賞者の幼い頃の様子を話されていたお母様が、「鉄腕アトムに憧れず、鉄腕アトムを作り出した博士に憧れていました」と話されてきました。すごい力を持ったアトムの活躍が憧れの対象となることに何の不思議もないのですが、アトムのすごい力だからやって来たのかという核心を捉えようとする「考える力」が、この少年には宿っていたのでしょう。ところで、彼の「考える力」はいつどこからやって来たのでしょうか？

アトムの活躍を見た時に「すごい」という感情が終着駅にならず、その感情に続いて「アトムの製作者は科学者である」という情報に加わり、「すごいものを創り出した人こそが、本当にすごい」ということに思考が到達しました。つまり、「考える力」とは、「理論的(連続的)思考により、可能な限り物事の要点や核心に迫ろうとする到達力」であると言え換えられると私は思います。

何年も子どもたちと教諭の会話を聞いていると、規律(ルール)の制約の中で学校生活をおくられるようになる為にきちんと指導を入れる場面と、自由度(創造性・発想力)を担保するために選択権を子どもに与える場面がバランスよく混在しているの気がつきます。「どちらにする?」「どうしてだと思っ?」という投げかけを頻繁に耳にします。そして、私はそれをとても好ましいと思っています。

論的に考えられる力は、ある日スイッチが入るよう突然身に付くわけではなく、そのほとんどは幼少期における小さな訓練の積み重ねに由来すると思います。

ご家庭や学校(幼稚園や小学校)における規律やルール(制約)の中で生活できるようになる「生活力」も「考える力」も、いずれも養ってあげたいですね。

アトムではなくお茶の水博士に憧れていた彼の姿を、お母さんに見てくれました。そして、そのことを何十年も忘れないほど、お母さんはしっかり見つめてくれました。ニュートリノに質量があることを人類が突き止められた土壌に、「母の目」も入っていると私は思います。

『最高の贈り物』

園長 中矢コノミ

二期期に入り、しばらくしてから朝、子どもたちを迎えるにあたり落ち着いたよい雰囲気や園の中につくりたく、宮崎アニメの曲「さんぼ」などのトトロ等々オルゴール曲を流しています。まずオルゴールが何であるか?どんな仕組みで音が出ているのか?子どもたちの目が一瞬輝き、そのことに驚いた一瞬でした。こうした折々の子どもたちの瞬間が素敵で、同じステージに立っている私が幸せに思える一時です。子どもたちに声の大きさ・話しを聞く力を聴覚だけに訴えるのではなく、視覚にも訴えたく、職員室やクラスに「はのおおきさのコントロールや、廊下を走らないこと、公共の乗り物の中で靴を履いたまま窓を向かない等々、幼児だから」とつい思ってしまうことですが、幼稚園は子どもたちが初めて出会う集団の場。(小さくてもここは社会の縮図です。)幼くても理解できるよう「何故?」「どうして?」を一人ひとり語っていくことが必要です。子どもに任せる所・言って聞かせる所は何なのか?見極めたいですね。日頃先生達がしっかり言って聞かせ、心掛けていることは左記のとおりです。

- 一、ルールを守ること(自分の命は自分で守る。)
- 一、マナーを守ること(人との関わりを大切にする。)
- 一、困った時にはSOSが言葉で伝えられる

入園してから卒園までこの三つのことはしっかり身につけて欲しいと願っています。

降園時、クラスのみんなの顔が見られるよう丸くなって、「いいと探しん」をしています。人の良さに気づき認めることは、自分の良さにも気づくことと考えます。沢山探しまししょう、お子様の良さを!そして誉めましょう。子どもは親から誉められることが最高に幸せなことなのです。

これらを小さい頃から大切に思い親が心掛け、そして「羨」と考えるならば、「羨」とはおかあさんがごどもにしてあげられる最高の贈り物と考えます。

かかしコンテスト結果発表!!

1位 さくら組

2位 きく組

3位 たんぼぼ組

4位 ふじ組



あめおんな 479票



かかしーん 274票



おにくい 245票



このみちゃん 200票





すみれ組
尾川 浩栄
(夏末)

毎朝幼稚園を楽しみにしながら、バスに乗っていきななっちゃん。

すみれ組になって年少さんをお世話したりする事を、お姉ちゃんの顔をしてとても嬉しそうに話してくれます。家でもお姉ちゃんふりを発揮して、2つ上のお兄ちゃんに妹と思わせない勢いがあります。お手伝いも進んでしてくれたり、日々成長を見せてくれる娘を頼もしく思います。これからも、元気いっぱい笑顔いっぱい、幼稚園生活を送ってほしいです。



ゆり組
稲田 和子
(奈桜)

年中さんのなおちゃんは、まだまだなせなせが止まりません。

先日は、家族でドライブをしている時に、「どうして雲は食べられないの。」とお父さんと話していました。

「高い所にあるから、取って食べれないんだよ。」と言われて、色々考えたなおちゃんは、「大きい、大きいイスがあれば、食べれるのよ!」と大喜びしていました。食べる気です。



れんげ組
石崎 雪絵
(純伶)

純伶は幼稚園こっこ遊びが大好きです。年中さんになり少しお姉さん気分なのか、最近は先生役を上手に演じています。

人形、ぬいぐるみ計10体以上を「はいお日様会順よ」と笛を吹きながら並べたり、おもちゃのピアノを弾きながら「元気良く歌いましょう」と覚えたての歌を披露したりと幼稚園生活を再現しています。本当に幼稚園が楽しいんだなと感じられ、ほほえましく見守っています。SMILEをたくさんありがとっ♡



つばき・たまご組
中矢 恵美
(有咲・実希)

入園してからずっとと幼稚園大好き♡友達大好き♡先生大好き♡な有咲。お誕生会の日は、年少さんの頃からとても特別な日です。前日にお洋服を選び、いつの日からか「ワカメちゃんのように枕の上に服を置いて寝たい」と言ってるさくらさくら着替え、おはよう!のご挨拶です。今日は○○君と○○ちゃん!!と今大ブームの剣をプレゼントに選びニコニコでバスに乗り込みます。これからも大好きなお友達のお祝いたくさんしていこうね。

園長先生が表彰されました



八月十八日、福島県郡山市において「公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構」主催の「幼児教育実践学会」が開催されました。そのなかで長年にわたる幼児教育への貢献と実績を賞する「優秀教員表彰」に、中矢コノミ園長が選ばれました。全国で一人を超えらる園長・副園長・主任・主幹教諭の中から、たった五名しか選ばれない、大変名誉な賞です。園長先生、おめでとうございます! これからの益々のご活躍を期待しております。

公開保育



十月二十八日、四国四県の教育研究部員および松山市内の一部の先生方が来園し、保育見学と研修会を行いました。たくさんの方々に、少し緊張した様子の中、おはようございます!と元気にご挨拶する姿があちこちで見られました。その後行われた研修会では、幼児保育の課題について活発な意見交換が行われました。



新園舎竣工

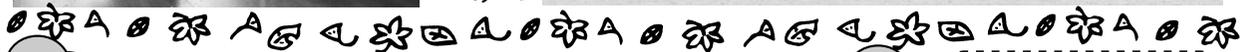


光・風・水を感じる
Konomi forest のこだわり、紹介します！
(木の葉の森)

平成二十七年五月に増築工事が始まった、ひよこ組たまご組の新園舎「このみフォレスト」が竣工しました。
十月十五日、協力事業関係者の方々を招き、三嶋神社の神主さまのもと、竣工式が行われました。



その後、在園児や保護者の内覧会も行われ「このみフォレスト」は、はやくも元気なこのみつこたちの声で賑わいました。



こだわりポイント

動物園からヒントを得た廊下の足跡。どこへ続いているのかな？



こだわりポイント

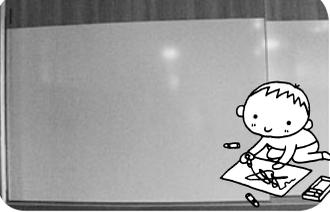
子どもたちは狭い！所が大好き！お母さんのお腹の中を思い出させる、森の穴ぐら。

こだわりポイント
森の中で天使が楽器を奏でるステンドグラス。園舎に表情と光をもたらします。



こだわりポイント

大きな白い壁は、落書きOK！どんな作品ができるかな？



透明な雨どい。大雨が降ると、「木の葉の滝」が現れます。雨の日が楽しみになりますね。

こだわりポイント



新園舎には、他にも紹介しきれなかったこだわりがいっぱいです。
森の中をイメージした園舎は、床から天井までの壁紙の色が、少しずつ異なります。天井(空)に近づくとつれ青色に近くなり、天窓からの光は木漏れ日のようです。
また、園舎の案内版は、たくさん動物たちが登場して、見ているだけでも楽しくなります。ひよこ組たまご組のイラストが描かれたクラス表示札は、表と裏でイラストが違っていたり...と、こども心をくすぐる楽しい工夫がいっぱいです。
こども達専用の手洗いは、幼児専門の水回りを手掛けている会社のこだわりの品で、こども達使いやすいための研究がされています。
たまご組さん・ひよこ組さんもお気に入りの新園舎。ぜひ足を運んでみてください。



2学期のおもいで



お泊まり保育



お月見会



稲刈り



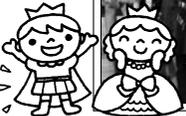
芋掘り



おっきいね!



お遊戯会

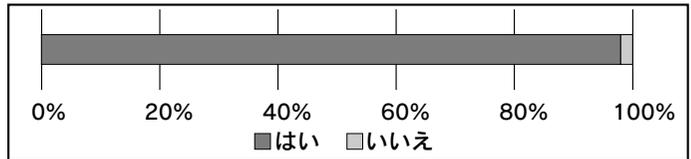




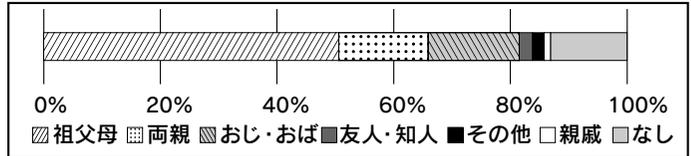
もうすぐ クリスマス!! プレゼントについて 聞きました!



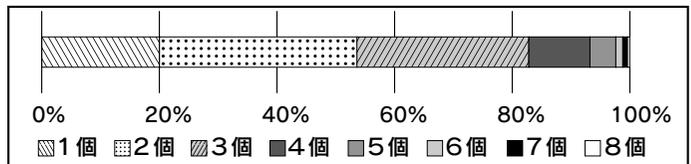
Q 1 昨年サンタさんは
来ましたか?



Q 2 サンタさん以外の
誰からプレゼントを
貰いましたか?



Q 3 昨年はいくつ
プレゼントを
貰いましたか?

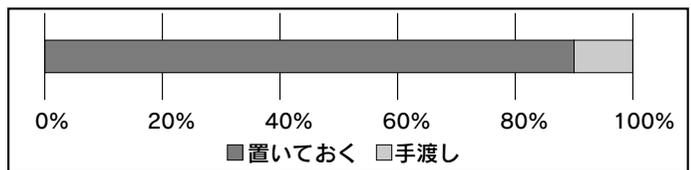


- 1 枕元 137票
- 2 ツリーの下(周りを含む) 40票
- 3 リビング 17票

こんな意見も...
窓際・ベランダ・玄関
毎年変える(宝探しのように
ヒントの紙を見て探す)



Q 4 プレゼントはどの
ように渡しますか?



クリスマスのエピソード

クリスマスの前夜に、上の子が下の子に意地悪ばかりしていたので、「悪い子のところにはサンタさん来ないよ!」と言うと「来なくていいもんっ!!」と寝たので、朝プレゼントを置いてなかったら、朝から一生懸命、下の子のお世話をし始めました(笑)お昼寝から起きると、無事サンタさんからプレゼントGETしました♡



12月24日の夜に生まれた妹をみたお兄ちゃんが「クリスマスプレゼントは妹だったね」と嬉しそうに言ってくれたのは、何年たっても忘れられません。

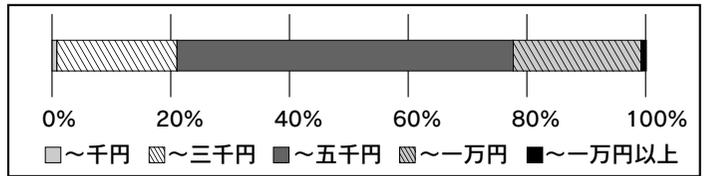
他にも、サンタさんにお茶やお菓子、トナカイにはニンジンと、とおもてなしの用意をする優しい子ども達のエピソードもたくさんありました。



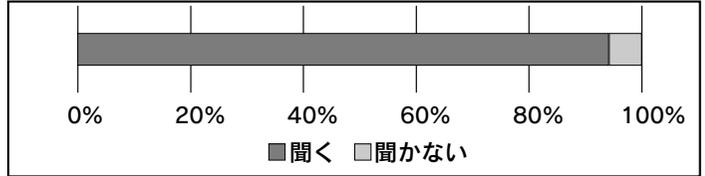
紙面の都合上、全てをご紹介できませんでしたが、皆さまからの貴重なご意見、素敵なエピソード、ありがとうございました。



一つあたりの
プレゼントの予算は？



プレゼントは
希望を聞いていますか？



聞く理由



喜ぶ顔が見たい！



希望を叶えたい！

サンタさんは欲しい
ものをくれる！

聞かない理由



聞くと決まらない



毎年絵本と決まっている



聞かないで欲しいものをあげると喜ぶ

こんな意見も...

- サンタさんやプレゼントについての会話を楽しみたい
- 聞いておかないと泣く！ 遊ばない！ 大事にしない！



良いプレゼント悪いプレゼント



どんな子どももらって喜ぶ、こども達に大人気の「鉄板」のプレゼント！そんなプレゼントがあったらな…そう思いアンケートにお答え頂きましたが、結果は、驚くほど、回答が多岐にわたりました。

誰でも喜ぶプレゼント、は見つけれませんでした。良くなかったプレゼントには、いくつか共通点がありました。

×年齢にあっていないもの

×お子さまの興味や性格にあっていないもの

×一時の流行に偏ったもの

これらのプレゼントは、遊ばない、喜ばない、すぐ飽きる、と悲しい結果に。

また、何が「良いプレゼント」なのかを考えるきっかけにもなりました。気に入って長く使ってもらえるものを「良いプレゼント」と考える方がいる一方、長くは遊ばなかったけど、子どもが本当に嬉しそうだったから「良いプレゼント」だった、と考える方もいて、物を贈る難しさを考えさせられました。

最後に、アンケートをつくる中で、園長先生から素敵なプレゼントの提案がありましたので、ご紹介いたします。今の子ども達はモノに溢れた生活をしています。特別な日でもないのに、何かを買ってもらったり、食事をしただけで、お店でおもちゃをもらったり、モノを買うことにも慣れてしまっています。たまには、「モノ」ではなく、心が温まる特別なプレゼントをしてみませんか。今日は〇〇ちゃんと2人だけでお出かけ、とお母さんを独占できる特別な時間を作ったり、お子さまの大好きなおやつや料理を、二人で手作りしたり…と、「モノ」ではなく思い出に残る心が豊かになるプレゼントはいかがでしょう。きっと、親子で素敵な時間が過ごせるとおもいますよ。





サークル紹介



手芸サークル

毎週月曜日 10時から、会議室でおしゃべりを楽しみながら手作りを楽しんでいます。創立記念バザーでは、園グッズや布小物、編み物、木工、ビーズなどの手芸品を販売させていただいています。



音楽サークル

毎週木曜日の午後、園のホールで活動しています。自分たちが演奏を楽しみつつ、お誕生会などの行事で子どもたちに生の演奏のよさと、音楽の楽しさを届けられるよう、練習に励んでいます。



読み聞かせサークル おはなしぐるんぱ

おはなしぐるんぱでは、火曜日に会議室で楽しくお話ししながら、子供たちに読む絵本を選んだりパネルシアターなどの小道具を作ったり練習しています。毎月のぐるんぱの日を子供たちもいつも楽しみにしてくれています。



レクバレーサークル

レクバレーサークルは、月に2~3回、主に松前体育館で活動しています。やわらかいボールを使うので初心者の方にも楽しんで頂けます。お子様連れも大歓迎です♡運動不足解消に、友達作りに、ぜひ一度遊びに来てください。

新しく入られた先生

あじた 藤田 先生

よろしく
お願い
します!

あどがき

新聞の発行にあたり、お忙しいなか、原稿の作成や取材にご協力頂きありがとうございました。

新聞部一同



11月26日、第31回中予私立幼稚園PTA連盟主催レクリエーションバレーボール大会が行われました。木の実幼稚園は、決勝まであと1つというところまで勝ち進み、白熱した試合に体育部さんをはじめ、保護者の方々の応援にも力が入りました。試合の結果は以下の通りです。

- 第3試合 木の実 18 - 11 勝愛
- 第6試合 木の実 20 - 12 潮見
- 第10試合 木の実 19 - 12 松山東雲
- 第11試合 木の実 12 - 23 済美

選手のみなさん、応援のみなさん、お疲れさまでした。

